



平成22年3月期
会社説明資料



平成22年8月
滝沢ハム株式会社
(ジャスダック・2293)



会社のプロフィール

平成22年3月31日現在

- 商号 滝沢ハム株式会社
- 本店 栃木県栃木市泉川町556番地
- 代表者 代表取締役社長 瀧澤 太郎
- 設立 昭和25年12月
- 資本金 10億8,050万円
- 売上高 299億8,534万円（連結）
- 従業員 427名（連結）



会社の沿革

- 昭和25年12月 会社設立（株）滝沢武商店） 本店東京都千代田区
- 昭和41年3月 商号を滝沢ハム株式会社に変更
- 昭和47年2月 栃木県栃木市に泉川工場を新設
- 昭和51年10月 オランダで開催の国際食肉ハムオリンピックで金メダル受賞
- 昭和58年5月 栃木本社事務所を栃木県栃木市祝町から栃木市泉川町に移転
- 昭和60年10月 栃木市に泉川ミートセンターを新設
- 昭和61年4月 栃木県宇都宮市に大谷天然熟成プラントを新設、イタリア式生ハムを製造開始
- 平成2年11月 日本証券業協会に店頭登録（現大阪証券取引所JASDAQ市場）
- 平成6年11月 栃木県栃木市に泉川物流センターを新設
- 平成11年10月 栃木県栃木市にデリカ工場を新設
- 平成16年4月 宮城県角田市に仙南みらい工房ビッセン（仙南工場）を新設
- 平成17年1月 本店所在地を栃木県栃木市に移転
- 平成18年4月 栃木県栃木市に惣菜専門店レッケルバルト本店を新設
- 平成19年3月 栃木県西方町に惣菜専門工場「魁」を新設
- 平成22年3月 子会社（株）菖蒲フーズを吸収合併し、菖蒲パックセンターを新設



事業内容

- 当社グループは、食肉加工品（ハム・ソーセージ）、惣菜商品及び食肉製品の製造、販売を主な事業としております。

- 連結子会社

（会社名）	（資本金）	（事業内容）
株式会社テルマンフーズ	60百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
株式会社ワールドフードサービス	20百万円	飲食業
株式会社泉川運輸	20百万円	運送業
六合ハム販売株式会社	10百万円	食肉加工品の販売
株式会社前日光都賀牧場	20百万円	畜産業



平成22年3月期 決算概要



滝沢ハム株式会社



平成22年3月期の総括

- ◆ 当連結会計年度は、景気の底打ち感は見えてまいりましたものの、雇用情勢の厳しい中、個人消費低迷によりデフレ傾向が続き景気回復には、依然として不透明感が払拭されないまま低調に推移しました。
- ◆ 当社グループは、品質保証体制の強化と生産の効率化を図るため、コンサルタントの指導を受け小集団活動を開始しました。営業面においては、新商品の販売促進を図るとともに、市場のニーズに合った低価格志向で高品質の商品開発を行い、売上強化を図ってまいりました。
- ◆ 当連結会計年度の売上高は、ハム・ソーセージ等の食肉加工品は増加しましたが、食肉は牛肉、豚肉及び鶏肉とも相場低迷の影響と消費低迷等の要因による販売不振が重なったことにより、食肉の売上高が大幅に減少したため、前年同期比5.9%減の299億85百万円となりました。損益面につきましては、ハム・ソーセージ等の売上増加による粗利益の増加要因及び製造コストの削減効果により、営業利益は前年同期比405.2%増の4億25百万円、経常利益は、前年同期4百万円に対し、3億45百万円と大幅に増加しました。当期純損益につきましては、遊休土地の売却による固定資産売却損、減損損失等の特別損失93百万円を計上したため、当期純利益は2億33百万円（前年同期1億25百万円の当期純損失計上）となりました。

損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	22年3月期	21年3月期	前期比	備考
売上高	29,985	31,878	-1,893	
売上原価	24,447	26,721	-2,274	売上原価率2.3%改善
販売費及び一般管理費	5,113	5,073	40	人件費+71百万円・業務委託費+25百万円 車両費-30百万円・保管料-42百万円
営業利益	425	84	341	
営業外収益	81	89	-8	
営業外費用	160	169	-9	支払利息-8百万円
経常利益	346	4	342	
特別利益	6	14	-8	
特別損失	93	118	-25	投資有価証券評価損-20百万円
当期純利益	233	-125	358	

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	22年3月期	21年3月期	前期比	備考
流動資産	5,854	6,495	-641	現金及び預金+233百万円・受取手形及び売掛金 -156百万円・たな卸資産-710百万円
固定資産	6,101	5,947	154	投資有価証券+104百万円
資産合計	11,955	12,442	-487	
流動負債	7,336	7,780	-444	買掛金-228百万円 短期借入金-267百万円
固定負債	2,573	2,879	-306	長期借入金-422百万円 リース債務+127百万円
負債合計	9,909	10,659	-750	
資本金	1,080	1,080	0	
資本剰余金	685	804	-119	
利益剰余金	431	79	352	当期純利益233百万円
純資産合計	2,046	1,783	263	

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)	22年3月期	21年3月期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	1,316	1,085	231	税金等調整前当期純利益+258百万円、減価償却費+292百万円、棚卸資産の減少+710百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	-401	-161	-240	有形固定資産の取得-247百万円 定期預金の減少-100百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	-782	-528	-254	短期借入金の減少-337百万円 長期借入金の増加+100百万円 長期借入金の返済-452百万円
現金及び現金同等物の 増加額	133	397	-264	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,223	827	396	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,357	1,223	134	

部門別売上高

(単位:百万円)

事業部門	22年3月期		21年3月期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
食肉加工品	11,423	38.1%	11,110	34.9%	313	2.8%
惣菜その他	4,811	16.0%	4,496	14.1%	315	7.0%
食肉	13,573	45.3%	16,076	50.4%	-2,503	-15.6%
その他	178	0.6%	196	0.6%	-18	-9.0%
合計	29,985	100.0%	31,878	100.0%	-1,893	-5.9%

食肉加工品
惣菜その他
食 肉
そ の 他

ハム・ソーセージ類の増加
ハンバーグ類の増加
国産牛肉の減少、国産豚肉は相場下落により減少
運送事業の売上高減少



平成23年3月期 業績予想



滝沢ハム株式会社



平成23年3月期 業績予想(連結)

(単位:百万円)	23年3月期予想	22年3月期実績	増減	備考
売上高	30,800	29,985	815	前期比 2.7%増
経常利益	385	345	40	前期比11.3%増
当期純利益	340	233	107	前期比45.9%増
EPS(円)	33.11	22.69	10.42	
ROE(%)	13.2	12.2	1.00	

EPS=1株当たり当期純利益

ROE=株主資本利益率

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、記載の業績予想と異なる結果になる場合があります。

経営方針と今後の取り組み

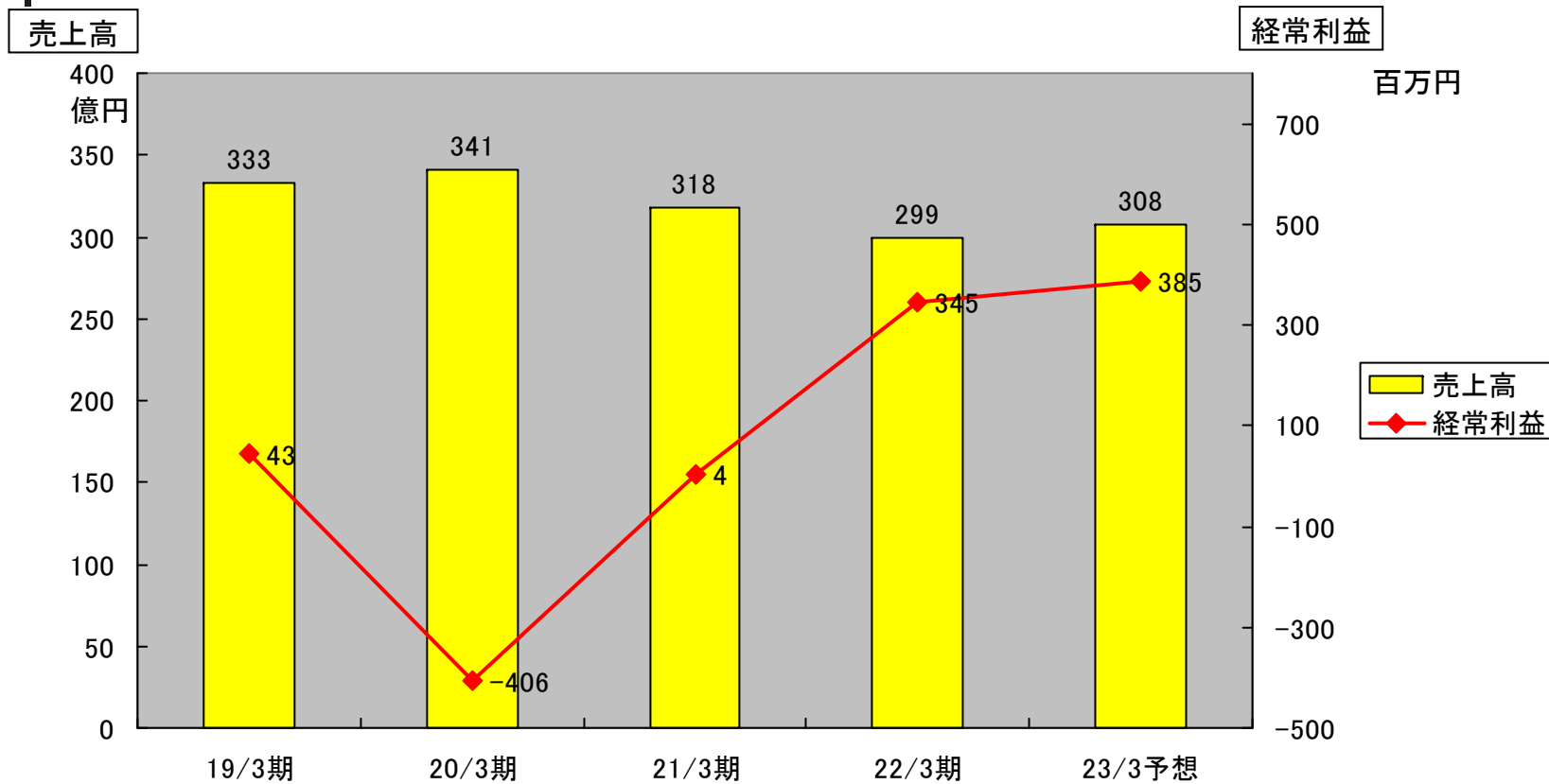
経営方針

「より良い食品を通じて食文化の向上と健康増進に貢献する。」を経営理念としております。お客様に対し、安全、安心で、よりおいしい商品を常に提供し続けてまいります。

今期の取り組み

1. ローコスト・オペレーションの確立
2. ポルフ活動推進による生産性の向上
3. 提案営業の推進と商品開発力の強化
4. マルハニチロ畜産との業務提携推進

売上高、経常利益の推移(連結)



株主優待について

- 当社製品(ハム・ソーセージ)を、
当社の株主様に対して以下のとおり贈呈いたします。

1.優待の内容 5,000円相当の当社製品

2.1,000株以上を所有する株主様

3.製品送付の予定時期 7月初旬

平成22年度実施例
(商品は毎年変更になります)



当社新製品のご案内

Lモン風味ウインナー



生ハムベーコン



ペッパービーフ切り落とし



皮なしウインナー(ほうれん草入)



皮なしウインナー(にんじん入)



味の蔵あらびきウインナー





本資料に関するお問い合わせ

- 滝沢ハム株式会社
- 経営企画室
- TEL : 0282-23-5640
- E-mail: tk4903@takizawaham.co.jp